

# THE WORLD GAMES 2025 成都大会

2025 8/7・8/17

## 開催競技一覧

日本参加競技(予定)

## 開催日程表 (2025年5月現在)

開催日(予定)

<b>公式競技</b> <span>32競技</span> 公式競技は、国際ワールドゲームズ協会(IWGA)の加盟競技(40競技)から選定され実施されます。
<b>エアースポーツ</b> <span>Air Sports</span> ドローンレーシング 上空からパラシュートで降下中の技を競います。ドローン種目も行われます
<b>アメリカンフットボール</b> <span>American Football</span> フラグフットボール(女子) プレーヤーの腰についたフラッグを取るフラグフットボールが行われます
<b>アーチェリー</b> <span>Archery</span> フィールド、ターゲット 弓的を射るスポーツで森林の中のコースを回り当たった得点を競います
<b>ビリヤード</b> <span>Billiard</span> キャロム、ブル、スヌーカー スティックの先端でボールを撞き、他のボールやポケットを狙うスポーツです
<b>ブルースポーツ</b> <span>Boules Sports</span> リヨネーズ、ペタンク 金属製のボールを標的に当てたり、近い位置に転がすことで得点を競います
<b>カヌー</b> <span>Canoe</span> マラソン、ボロ、ドラゴンボート 1人用カヌーを使うカヌーボロと長距離を競うカヌーマラソンが行われます
<b>チアリーディング</b> <span>cheerleading</span> ダブルスポン ポンポンを使って踊り、技のキレイや美しさを競います
<b>ダンススポーツ</b> <span>Dance Sport</span> ラテン、スタンダード、ブレイキン スローテンポやアップテンポの音楽に乗って華やかな演技が行われます
<b>フィストボール</b> <span>Fistball</span> 芝生のコートで行うバレーボールの前身と言われているスポーツです
<b>フロアボール</b> <span>Floorball</span> スティックで相手ゴールにボールを入れて得点を競います
<b>フライングディスク</b> <span>Flying Disc</span> アルティメット、ディスクゴルフ 身体接触のないディスク版アメフト「アルティメット」を男女混合で行います

<b>体操</b> <span>Gymnastics</span> アクロバティック、エアロビック、バルクール、トランポリン(ダブルミニ、シンクロ、タンプリング) 体操競技のうち、オリンピック種目に入っていない6種目が行われます
<b>ハンドボール</b> <span>Handball</span> ビーチ 砂地で行う4人制の球技で、ゴールの決め方によって得点が異なります
<b>柔術</b> <span>Ju-Jitsu</span> デュオ、ファイティング、寝技、パラ柔術 突き・蹴りなどで勝敗を競う格闘系、技の形を競う演武系があります
<b>空手</b> <span>Karate</span> 形、組手 武器を用いない格闘技術を競います。「組手」と「形」の2種目があります
<b>キックボクシング</b> <span>Kickboxing</span> K1スタイル、ファイティング ローキックや肘打ち、膝蹴りなどが認められているボクシングです
<b>コーフボール</b> <span>Korfball</span> インドア、ビーチ バスケットにボールを入れるチーム競技で、パス中心の試合展開が魅力です
<b>ラクロス</b> <span>Lacrosse</span> 6人制(女子) 先端に網のついたスティックで、相手ゴールまでボールを運び得点を競います
<b>ライフセービング</b> <span>Lifesaving</span> フル 水難事故の救助のために必要な技術を競う、社会的なスポーツです
<b>ムエタイ</b> <span>Muaythai</span> 両手のほか、肘、膝、脚を使って打撃を行うタイ発祥の格闘技です
<b>オリエンテーリング</b> <span>Orienteering</span> 初見の地図で林や公園内の定められた複数の地点を走破し、タイムを競います
<b>パワーリフティング</b> <span>Powerlifting</span> エクイップ、クラシック 基本的運動要素「立つ・押す・引く」それぞれの力を競うスポーツです
<b>ラケットボール</b> <span>Racquetball</span> 壁・床・天井の6面を使い、交互にボールを打ち合い得点を競います

<b>ローラースポーツ</b> <span>Roller Sports</span> インライン(フリースタイル、ホッケー)、スピード 車輪付きのシューズを履き、スピード競技やホッケーなどを行います
<b>サンボ</b> <span>sambo</span> 柔道やレスリングと類似したスポーツで、投げ技や関節技で勝敗を競います
<b>ソフトボール</b> <span>Softball</span> 女子、男子 野球と違い、7回終了時点で得点の多いチームが勝利となります
<b>スポーツクライミング</b> <span>Sport Climbing</span> スピード のけ反る人工壁を、手と足を使って登る競技で身体能力を駆使して勝敗を競います
<b>スカッシュ</b> <span>Squash</span> 四方を壁に囲まれたコートで交互にボールを打ち合い得点を競います
<b>綱引</b> <span>Tug of War</span> 1チーム8人の体重別で行われ、ロープを引き合い勝敗を競います
<b>水中スポーツ</b> <span>Underwater Sports</span> フィンスイミング、フリーダイビング、パラフリーダイビング イルカの尾ひれに似たフィンに両足をに入れて泳ぎ、タイムを競います
<b>水上スキー・ウエイクボード</b> <span>Waterski &amp; Wakeboard</span> ウエイクボード、ケーブルウエイクボード、ウエイクサーフ 2枚の板で滑る水上スキーと1枚板で横乗りするウエイクボードが行われます
<b>武術</b> <span>Wushu</span> 格闘形式の「対抗性競技」と技術水準を評価する「演武競技」があります
<b>その他競技</b> <span>2競技</span> その他競技は、開催都市の国・地域で盛んなスポーツや伝統的なスポーツが実施されます。
<b>パワーボート</b> <span>Powerboating</span> モトサーフ 最高時速60kmのスピードでサーフボードの上でバランスをとりながら、各ブイを回りながら進みます
<b>トライアスロン</b> <span>Triathlon</span> デュアスロン ラン・バイク・ランの順で時間・順位を競う複合競技スポーツです

開催競技	8/6	8/7	8/8	8/9	8/10	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17
開会式/閉会式		●										●
エアースポーツ									●	●	●	
アメリカンフットボール									●	●	●	
アーチェリー		●	●	●		●	●	●	●	●	●	
ビリヤード				●	●	●	●	●				
ブルースポーツ									●	●	●	●
カヌー				●	●			●	●	●	●	
チアリーディング											●	●
ダンススポーツ				●	●						●	●
フィストボール				●	●	●	●	●				
フロアボール		●	●	●	●	●	●	●				
フライングディスク							●	●	●	●	●	●
体操				●	●	●	●	●			●	●
ハンドボール				●	●	●	●	●				
柔術							●	●	●			
空手				●	●							
キックボクシング								●	●	●		
コーフボール				●	●	●	●	●			●	●
ラクロス				●	●	●	●					
ライフセービング				●	●							
ムエタイ				●	●	●	●					
オリエンテーリング				●	●	●						
パワーリフティング									●	●	●	
ラケットボール									●	●	●	●
ローラースポーツ				●	●	●	●	●	●	●	●	
サンボ									●	●		
ソフトボール			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
スポーツクライミング									●	●	●	
スカッシュ							●	●	●	●		
綱引							●	●	●			
水中スポーツ							●	●				
水上スキー・ウエイクボード							●	●	●			
武術							●	●	●	●		
パワーボート											●	●
トライアスロン											●	●

### ワールドゲームズ大会の歴史

1980年、オリンピック競技に入っていない12の国際スポーツ連盟(IF)により「ワールドゲームズ協議会」(WGC)が設立されました。第1回大会は1981年にアメリカ合衆国のサンタクララで開催され、その後WGCは、国際ワールドゲームズ協会(IWGA)と改称、2025年の第12回大会は、中華人民共和国の成都市で開催されます。

	開催年	開催地	競技数(公式・追加 <sup>※2</sup> )	参加選手数(国・地域数)
第1回	1981	サンタクララ(アメリカ)	15(15・0)	1,265人(9)
第2回	1985	ロンドン(イギリス)	20(20・0)	1,550人(57)
第3回	1989	カールスルーエ(旧西ドイツ)	20(17・3)	1,965人(49)
第4回	1993	ハーグ(オランダ)	25(21・4)	2,275人(49)
第5回	1997	ラハティ(フィンランド)	28(23・5)	1,725人(75)
第6回	2001	秋田(日本)	27(22・5)	2,193人(93)
第7回	2005	デュイスブルク(ドイツ)	32(26・6)	3,205人(93)
第8回	2009	高雄(チャイニーズタイペイ)	31(26・5)	2,908人(84)
第9回	2013	カリ(コロンビア)	30(26・4)	2,929人(98)
第10回	2017	ヴロツワフ(ポーランド)	31(27・4)	3,214人(102)
第11回	2022 <sup>※1</sup>	バーミングハム(アメリカ)	35(30・5)	3,457人(99)
第12回	2025	成都(中国)	34(32・2)	未定
第13回	2029	カールスルーエ(ドイツ)	未定	未定

※1 2020年東京オリンピック・パラリンピックの1年延期により、第11回大会も1年延期しての開催となりました。 ※2 追加競技は2022年の第11回大会まで「公開競技」として実施。